

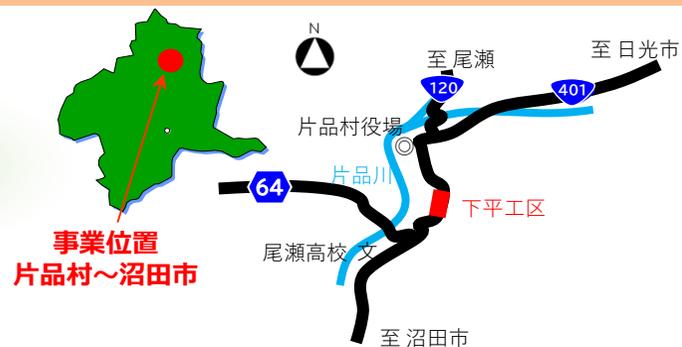
# 国道120号（下平工区）バイパス整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

観光地の周遊性向上による観光振興を図るため

バイパス道路をつくります



## 地元の声

- ・観光地である尾瀬へ向かう道路を円滑に通行できるようにしてほしい。(道路利用者)
- ・見通しが悪く事故が発生しているため、カーブをゆるくしてほしい。(地元住民)

## 事業の概要

- 事業箇所: 片品村下平～沼田市利根町平川
- 事業内容: バイパス整備 延長580m 道路幅10.3m
- 事業期間: 令和元年度～
- 現在の交通量: 7,134台/日(現道 自動車) (R3年度) 60人/12時間(現道 歩行者) 8台/12時間(現道 自転車)
- 計画交通量 : 7,600台/日(バイパス 自動車) (R12年度)

## 事業前

- ◆ 道路の見通しが悪く、道路幅員も狭いため、大型車のすれ違いが困難であり、円滑な通行に支障があります。

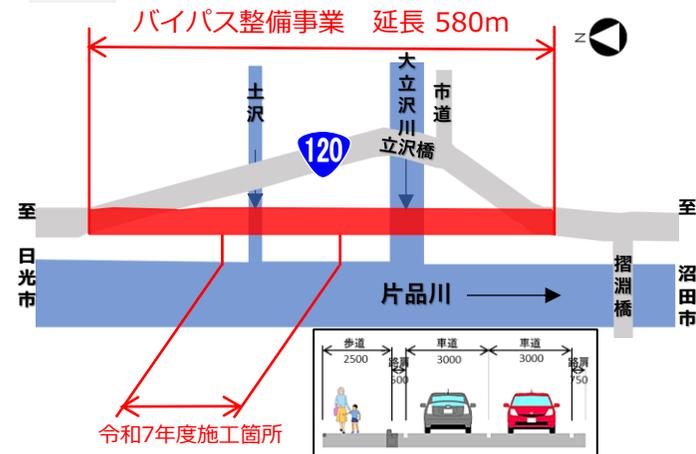


## 事業後

- ◆ バイパス整備により急カーブを解消するとともに、道幅が広く、見通しの良い道路とすることで、円滑な通行を確保します。



## 事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



## 今、何をしているか

令和7年度は、盛土工事を行います。



成果を示す項目	実施前
急カーブ数	1箇所
周辺観光施設の観光客数	168万人/年(H30)

実施後(目標)
0箇所(1箇所減少)
168万人/年(維持)

事業のすすみ具合

事業開始 ●



● 事業完了